



2019年3月期 第2四半期 決算説明資料

2018年11月
株式会社ワコールホールディングス

2019年3月期第2四半期 決算概況

2019年3月期 通期業績予想

(株)デサントとの包括的業務提携について

参考資料

●米国会計基準の改正に伴い、当期より、連結財務諸表において、以下の規定を適用しています。

①顧客との契約から生じる収益に関する規定

企業が顧客との契約で引き渡した財またはサービスとの交換で得られると見込まれる金額を収益として認識しています。この規定の適用により、前期まで流動資産の「返品調整引当金及び貸倒引当金」に含めて表示していた返品にかかる負債を、当期より流動負債の「返金負債」として計上するとともに、返品される商品を回収する権利を流動資産の「返品資産」に計上しています。

②金融商品の認識と測定に関する規定

持分証券（持分法投資及び連結される投資を除く）を公正価値で評価し、その変動を純損益において認識しています。この規定の適用により、当第2四半期の連結損益計算書におけるその他の収益・費用には、有価証券・投資評価収益を約57億円を計上しています。

③期間年金費用及び期間退職後給付費用の表に関する規定

期間年金費用及び期間退職後給付費用のうち勤務費用以外の構成要素をその他の収益・費用として計上しています。この規定は遡及適用されるため、前年同期の連結累計期間において、営業費用から581百万円をその他の収益・費用へ組み替えています。

※詳細については、決算短信の添付資料・9ページをご覧ください。

決算概況（連結）



売上高：前期比 0.2%減・計画比 1.2%減

営業利益：前期比 5.4%減・計画比 12.4%増

税引前四半期純利益：前期比 48.2%増・計画比 71.7%

国内事業の夏場の売上低迷（株ワコール、株Ai）

前期の補償金収入の反動から前期比で減少も、

国内の売上変動費低減と販管費の期ずれで計画を超過

有価証券・投資評価収益の寄与（約57億円）

	18/3期 2Q実績	19/3期 2Q実績	19/3期 2Q計画	前期比		計画比	
				増減額	増減率	増減額	増減率
連結売上高	百万円 (構成比) 101,976	百万円 (構成比) 101,815	百万円 (構成比) 103,000	▲ 161	▲ 0.2%	▲ 1,185	▲ 1.2%
売上原価	47,067 46.2%	46,330 45.5%	48,050 46.7%	▲ 737	▲ 1.6%	▲ 1,720	▲ 3.6%
売上利益	54,909 53.8%	55,485 54.5%	54,950 53.3%	576	+1.0%	535	+1.0%
販管費	46,191 45.3%	46,491 45.7%	46,950 45.6%	300	+0.6%	▲ 459	▲ 1.0%
補償金収入および売却益	△ 793	0	0	793	-	0	-
営業利益	9,511 9.3%	8,994 8.8%	8,000 7.8%	▲ 517	▲ 5.4%	994	+12.4%
その他の損益	1,492	1,657	1,500	165	+11.1%	157	+10.5%
有価証券・投資評価損益	2	5,660	0	5,658	-	5,660	-
税引前四半期純利益	11,005	16,311	9,500	5,306	+48.2%	6,811	+71.7%
当社株主に帰属する 四半期純利益	7,437	11,391	7,000	3,954	+53.2%	4,391	+62.7%
有価証券・投資評価損益を 考慮しない 税引前四半期純利益	11,003	10,651	9,500	▲ 352	▲ 3.2%	1,151	+12.1%

（単位：百万円）

【参考】
調整後

為替レート：
米ドル=110.26円
英ポンド=146.91円
中国元=17.09円

オペレーティング・セグメントごとの概況：【計画対比】



■ 営業利益は、計画に比べ10億円上回って着地

国内事業：卸売、小売事業ともに売上利益率の改善と販管費抑制により営業利益率が向上

海外事業：中国・欧州での増収および売上利益率の改善等が寄与

(単位：百万円)

	18/3期 2Q実績	19/3期 2Q実績	19/3期 2Q計画	前期比 増減額	計画比 増減額	為替換算の影響額	
						前年レト 差異	計画レト 差異
連結売上高	101,976	101,815	103,000	▲ 161	▲ 1,185	351	20
ワコール事業（国内）	60,427	58,585	61,000	▲ 1,842	▲ 2,415		
ワコール事業（海外）	27,744	28,821	28,000	1,077	821	353	18
ピーチ・ジョン事業	5,559	5,470	5,600	▲ 89	▲ 130	▲ 2	2
その他事業	8,246	8,939	8,400	693	539		
営業利益	9,511	8,994	8,000	▲ 517	994	▲ 43	4
ワコール事業（国内）	5,240	4,964	4,600	▲ 276	364		
ワコール事業（海外）	3,569	3,841	3,000	272	841	▲ 42	3
ピーチ・ジョン事業	394	182	300	▲ 212	▲ 118	▲ 1	1
その他事業	308	7	100	▲ 301	▲ 93		

ワコール事業（国内）：【前年同期比】



売上高

585.9億円
▲3.0% ▲18.4億円

営業利益

49.6億円
▲5.3% ▲2.8億円

売上高：豪雨・台風・地震や酷暑で、卸売、小売ともに夏場の売上が苦戦↓

卸売事業：百貨店…高級ライン苦戦↓ 量販店…「ウイング」夏の主力ブラジャー低迷↓
 小売事業：ブラジャー「BRAGENIC（ブラジェニック）」好調↑ セール販売の規模縮小↓ 災害により営業日数減少↓
 WEB事業：1%減（自社EC10%増↑、カタログ14%減↓）
 Ai：22%減 最需要期の売上低迷↓

営業利益：売上利益率改善↑ 販管費の期ずれ↑ 補償金収入による前期の一時的収益の反動↓

(株)ワコール 売上	18/3期 2Q実績	19/3期 2Q実績	19/3期 2Q計画	前期比		計画比		(単位： 百万円)
				増減額	増減率	増減額	増減率	
ワコールブランド	28,350	27,625	27,800	▲ 725	▲ 2.6%	▲ 175	▲ 0.6%	
ウイングブランド	12,265	11,991	12,100	▲ 274	▲ 2.2%	▲ 109	▲ 0.9%	
ウエルネス	3,145	2,576	2,900	▲ 569	▲ 18.1%	▲ 324	▲ 11.2%	
卸売事業本部（卸売上）小計	43,760	42,192	42,800	▲ 1,568	▲ 3.6%	▲ 608	▲ 1.4%	
その他（部門間取引など）	1,163	1,128	1,300	▲ 35	▲ 3.0%	▲ 172	▲ 13.2%	
卸売事業本部 合計	44,923	43,320	44,200	▲ 1,603	▲ 3.6%	▲ 880	▲ 2.0%	
小売事業本部	8,342	8,460	8,900	118	+1.4%	▲ 440	▲ 4.9%	
WEB販売事業部	3,555	3,529	3,800	▲ 26	▲ 0.7%	▲ 271	▲ 7.1%	
部門間取引消去	▲ 1,839	▲ 1,896	▲ 2,100	▲ 57	—	204	—	
(株)ワコール 合計	54,981	53,413	54,800	▲ 1,568	▲ 2.9%	▲ 1,387	▲ 2.5%	

ワコール事業（海外）：【前年同期比】



売上高

288.2億円
+3.9% +10.8億円

営業利益

38.4億円
+7.6% +2.7億円

米国

売上高：EC販売好調↑ 百貨店の店頭販売苦戦↓ 前期の取扱い百貨店店舗増の反動↓
営業利益：減収影響↓

欧州

売上高：英国の百貨店売上堅調↑ 他社ECの売上伸長↑ 「elomi」ブランド好調継続↑
営業利益：増収効果↑ 英国希望小売価格の見直し等による売上利益率改善↑

中国

売上高：需要期の販促策により百貨店の店頭販売好調↑ 他社ECの売上伸長↑
営業利益：EC売上比率と「ワコール」ブランド売上比率が高まり売上利益率が改善↑

(単位：百万円)

	18/3期 2Q実績	19/3期 2Q実績	19/3期 2Q計画	円ベース				現地通貨ベース		
				前期比		計画比		前期比	計画比	
				増減額	増減率	増減額	増減率	増減率	増減率	
売上高	ワコールインターナショナル (米国)	11,144	10,791	11,300	▲ 353	▲ 3.2%	▲ 509	▲ 4.5%	▲ 2.5%	▲ 4.5%
	ワコールヨーロッパ	7,124	7,443	7,500	319	+4.5%	▲ 57	▲ 0.8%	+2.1%	+0.7%
	中国ワコール	5,442	6,297	6,000	855	+15.7%	297	+5.0%	+11.0%	+5.2%
営業利益	ワコールインターナショナル (米国)	2,091	1,896	1,900	▲ 195	▲ 9.3%	▲ 4	▲ 0.2%	▲ 8.7%	▲ 0.2%
	ワコールヨーロッパ	606	789	520	183	+30.2%	269	+51.7%	+27.2%	+55.1%
	中国ワコール	457	721	490	264	+57.8%	231	+47.1%	+51.3%	+47.9%

ピーチ・ジョン（PJ）事業・その他事業：【前年同期比】



売上高：国内…通販事業復調↑ 店舗事業苦戦↓ 台湾…EC・直営店ともに好調維持↑
 営業利益：減収影響↓ 中国事業の売上伸び率の低下↓ EC広告等の販管費増加↓



ルシアン

売上高：大手量販店のPB受注減少↓ マテリアル、アート・ホビー、アパレルの事業不振↓
 営業利益：減収影響↓ 海外工場の加工賃上昇で売上利益率悪化↓

七彩

売上高：大手百貨店の本店改装工事完了↑
 営業利益：増収効果↑ 工事売上比率が高まり、売上利益率は低下↓

(単位：百万円)

		18/3期 2Q実績	19/3期 2Q実績	19/3期 2Q計画	前期比		計画比	
					増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	PJ	6,250	6,135	6,600	▲115	▲1.8%	▲465	▲7.0%
	ルシアン	5,014	4,284	4,900	▲730	▲14.6%	▲616	▲12.6%
	七彩	4,098	5,435	4,600	1,337	+32.6%	835	+18.2%
営業利益	PJ	394	182	310	▲212	▲53.8%	▲128	▲41.3%
	ルシアン	159	▲199	▲10	▲358	-	▲189	-
	七彩	86	204	100	118	+137.2%	104	+104.0%

重点課題・2019年3月期の取り組みと進捗(1)



基本方針

19/3期の取り組み

第2四半期の進捗

国内の収益確保

□ 生産性を高めつつ成長軌道へ回帰

- **卸売の生産性、小売の収益性向上**
 - 卸売事業本部体制の始動
 - バリューチェーンの最適化、人員配備の効率化
 - 小売事業の収益基盤強化
 - 共通商品・継続品の育成、RFID導入
- **接客の強みをデジタル技術で進化**
 - オムニチャネルサービスの具体的展開
 - 次世代ショップの試験展開
 - アプリを活用した新サービス開始
- **優位性ある戦略商品の企画開発**

■ 売上利益率改善状況

(卸売事業 0.6ポイント↑ 小売事業 4.6ポイント↑)

- **卸売の生産性、小売の収益性向上**
 - 適時適量の納品により量販店の返品率を低減
 - 直営店での共通商品のさらなる強化
 - 「BRAGENIC」販売実績 約38万枚 (前年比197%)
 - 直営店における通常価格での販売強化 (セール縮小)
- **接客の強みをデジタル技術で進化**
 - お客さま情報の電子化と接客タブレットの運用開始
 - 次世代ショップの来春開店に向けた整備
- **優位性ある戦略商品の企画開発**
 - 量販店にて、快適性ブラジャー「シンクロブラ」発売

海外のさらなる成長

□ 効果的な成長投資の実施による成長性の強化

- **企画開発力、商品競争力強化**
 - 欧米でのブランド価値・商品企画と設計力強化
 - 中国アジアでの新規性独創性の強化
- **EC対応力はじめチャネル開拓の継続**
 - 自社ECの対応国や他社ECでの通常販売の拡大
- **サプライチェーンネットワークの拡充**
 - ASEAN供給基地の整備 (タイ材料会社、ミャンマー)
 - 多様なニーズに対応する設備環境の整備
 - PLMやCADの運用拡大

■ 海外事業・売上高 +3.9% 営業利益+7.6%

- **企画開発力、商品競争力強化**
 - ものづくり構造改革として、企画部門のパターン技術向上の取り組みを継続
- **EC対応力はじめチャネル開拓の継続**
 - 通常価格で販売する商品ラインアップを拡大
 - <主要3法人のEC売上伸び率>
 - 米国W+9% Wヨーロッパ+27% 中国W+54%
 - EC拡大に備え、「EC事業本部」を新設 (中国)
- **サプライチェーンネットワークの拡充**
 - タイ材料会社の構造改革による事業効率改善

重点課題・2019年3月期の取り組みと進捗(2)



基本方針

19/3期の取り組み

第2四半期の進捗

グループ シナジーの 発揮と 競争力強化

- **事業構造の抜本的見直しも含めた収益性改善**
- **収益改善**
 - Ai: 自社企画商品の比率拡大、原価低減
 - PJ: ひと型あたりの売上拡大、原価低減
 - ルシアン: 自ブランド商品の競争力向上、基幹材料の集約による原価低減
 - 七彩: アパレル以外の顧客開拓
- **海外事業の連携**
 - PJ: 中国ワコールと連携した海外販売の拡大

- **収益改善**
 - Ai: ワコールと共同しノンワイヤー水着開発
 - PJ: 新商品のノンワイヤー「自由のブラ」がEC・店舗で好調に推移
 - 七彩: 化粧品メーカーなどから受注を獲得

事業 ポートフォリオ 拡大への挑戦

- 町家営業部始動
 - 京町家を活用した宿泊事業をスタート

- 京都市内で宿泊事業を開始(4月 岡崎地区 8月 釜座地区)
- デサントとの包括的業務提携契約を締結

グループ 経営基盤の 整備

- **製造委託先との協働によるCSR調達**
 - CSR調達委員会の新設
 - 公開工場リストの更新・透明性確保、社会的責任
 - 継続的なモニタリング・是正改善の実施
- **コーポレートガバナンスの継続的改善**
 - CGコード改定への対応
- **働き方・休み方改革の促進**
 - テレワーク導入、ITインフラの整備

- **製造委託先との協働によるCSR調達**
 - 人権や労働慣行などの遵守状況を、把握・是正・改善する一連のサイクルの確立と運用開始
 - 製造委託先の工場リストを公開
- **コーポレートガバナンスの継続的改善**
 - 買収防衛策の非継続
 - 政策保有株式や役員指名・報酬等のCGガイドラインの整備を推進
- **働き方・休み方改革**
 - 自己啓発や配偶者帯同に対応する休職制度導入

資本政策と株主還元



創出キャッシュ 中計目標

①収益性 改善

②運転資本 圧縮

③政策保有見直し

キャッシュ創出

当期純利益
+ 減価償却
+ (固定資産減損)

450億円以上

16/3期
株主資本

2,240億円

ROE
4.9%

19/3期・第2四半期 創出キャッシュ

- ① 四半期純利益 : 113.9億円
- ② ①のうち有価証券・投資評価収益 : 56.6億円
- ③ ②を考慮した税効果調整 : 17.3億円
- 有価証券・投資評価損益を考慮しない
四半期純利益(=①-②+③) : 74.6億円
- 減価償却 : 27.5億円
- 売掛金・たな卸資産の増減 : ▲6.9億円
- 政策保有株の売却 : 6.0億円

18/3期
株主資本
2,327億円

ROE
4.2%

使用キャッシュ 中計目標

① 既存事業投資
新規事業
250億円以上

② 安定的な配当

③ 機動的な
自己株式取得

19/3期
株主資本

2,200億円

ROE
5%以上

19/3期・第2四半期 使用キャッシュ

- 設備投資 : 25.2億円
- 配当金支払 : 24.3億円
- 自己株式取得 : 35.0億円
(109万株)

19/3期
第2四半期
株主資本
2,391億円

+64億円

2019年3月期第2四半期 決算概況

2019年3月期 通期業績予想

(株)デサントとの包括的業務提携について

参考資料

2019年3月期 通期業績予想



売上高

2,000億円
+2.2%

営業利益

100億円
▲13.0%

- 通期の業績予想、配当予想に変更はありません。
- 有価証券・投資評価損益による変動影響は、業績予想に織り込んでいません。

(単位：百万円)

	18/3期		19/3期					
	2Q実績	通期実績	2Q実績	通期見通し	通期計画	前期差		計画差
						増減額	増減率	増減額
売上高	101,976	195,725	101,815	200,000	200,000	4,275	+2.2%	0
営業利益	9,511	11,494	8,994	10,000	10,000	▲ 1,494	▲ 13.0%	0
当社株主に帰属する 当期純利益	7,437	9,745	11,391	10,000	10,000	255	+2.6%	0
為替レート	1\$ = 111.06円 1£ = 143.61円 1元 = 16.39円	1\$ = 110.85円 1£ = 147.03円 1元 = 16.63円	1\$ = 110.26円 1£ = 146.91円 1元 = 17.09円		1\$ = 110.00円 1£ = 150.00円 1元 = 17.00円			

□ひと株当たり配当：中間36円、期末36円（予定）

通期業績予想【営業損益】下半期のリスクについて



「アップサイド」：国内・海外事業の経営効率の向上による上振れの公算
 「ダウンサイド」：国内子会社の売上不振、無形固定資産の減損可能性

	■ダウンサイドのリスク	□アップサイドのリスク
国内事業	<ul style="list-style-type: none"> ■(株)ワコール：国内流通チャネルの縮小 ■Ai：ソフトウェアの減損（※） 	<ul style="list-style-type: none"> □(株)ワコール：経営効率の向上（売益率改善、販管費抑制）
海外事業		<ul style="list-style-type: none"> □主要法人：販管費の抑制 □中国：EC商戦期の売上増
ピーチ・ジョン事業	<ul style="list-style-type: none"> ■無形固定資産の減損(※) 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ■ルシアン：PB受注の不振 	

※当期の業績推移に応じて、減損損失についての再評価を行う必要があります。
 なお、顕在化してもキャッシュフローの減少につながらないため、設備投資や株主還元への影響はありません。

2019年3月期第2四半期 決算概況

2019年3月期 通期業績予想

(株)デザートとの包括的業務提携について

参考資料

「業務提携のねらい」

- 両社の強み・経営資源を活用することによって、スポーツ・健康・ファッションの領域で、新しい価値の創造と新規マーケットの創出を実現し、相互の事業拡大とグローバル化を加速させる。

➤ 新しい価値創造に向けた「3つの基本方針」

1. 事業領域の垣根を越えた新規事業の創出
2. 両社の強み「モノづくり」の力をかけ合わせた商材の開発
3. 両社の保有するアセットの有効活用

➤ 提携推進委員会と傘下の7つの分科会

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. 新規事業検討分科会 | 5. グローバルビジネス分科会 |
| 2. コンプレッション分科会 | 6. 健康・環境経営分科会 |
| 3. 既存事業拡大分科会 | 7. 共同スポンサーシップ分科会 |
| 4. デジタル分科会 | |

➤ 基礎となる親和性

1. 両社ともに研究開発を通し、品質のよい商品を提供しようとする事業姿勢・企業文化が基盤
2. ワコールは女性を中心に人間工学、デザートは男性を中心にスポーツ科学の知見を有し相互補完が可能
3. 相互の海外事業基盤を活用し、さらなるグローバル化の加速が可能

「3つの基本方針」を受けて、7つの分科会がテーマに沿った成果の実現に向けて検討を行い、月例の両社による提携推進委員会では、両社の社長が進捗状況を確認しながら主導している。

2019年3月期第2四半期 決算概況

2019年3月期 通期業績予想

(株)デサントとの包括的業務提携について

参考資料

19年3月期・第2四半期 主な子会社の業績一覧



(単位：百万円)

	売上高								営業利益							
	18/3期 2Q実績	19/3期 2Q実績	19/3期 2Q計画	前期比		計画比		18/3期 2Q実績	19/3期 2Q実績	19/3期 2Q計画	前期比		計画比			
				増減額	増減率	増減額	増減率				増減額	増減率	増減額	増減率		
ワコール	54,981	53,413	54,800	▲ 1,568	▲ 2.9%	▲ 1,387	▲ 2.5%	3,582	3,990	3,150	408	+11.4%	840	+26.7%		
ピーチ・ジョン	6,250	6,135	6,600	▲ 115	▲ 1.8%	▲ 465	▲ 7.0%	394	182	310	▲ 212	▲ 53.8%	▲ 128	▲ 41.3%		
ルシアン	5,014	4,284	4,900	▲ 730	▲ 14.6%	▲ 616	▲ 12.6%	159	▲ 199	▲ 10	▲ 358	—	▲ 189	—		
七彩	4,098	5,435	4,600	1,337	+32.6%	835	+18.2%	86	204	100	118	+137.2%	104	+104.0%		
A i	3,986	3,103	4,300	▲ 883	▲ 22.2%	▲ 1,197	▲ 27.8%	8	▲ 58	270	▲ 66	—	▲ 328	—		
ワコールインターナショナル(米国)	11,144	10,791	11,300	▲ 353	▲ 3.2%	▲ 509	▲ 4.5%	2,091	1,896	1,900	▲ 195	▲ 9.3%	▲ 4	▲ 0.2%		
ワコールヨーロッパ	7,124	7,443	7,500	319	+4.5%	▲ 57	▲ 0.8%	606	789	520	183	+30.2%	269	+51.7%		
中国ワコール	5,442	6,297	6,000	855	+15.7%	297	+5.0%	457	721	490	264	+57.8%	231	+47.1%		
香港ワコール	1,566	1,449	1,500	▲ 117	▲ 7.5%	▲ 51	▲ 3.4%	161	141	120	▲ 20	▲ 12.4%	21	+17.5%		

【海外主要子会社（現地通貨ベース）】（1\$=110.26円, 1£=146.91円, 1元=17.09円 1HK\$=14.05円）

ワコールインターナショナル(米国)	100,336	97,867	102,500	▲ 2,469	▲ 2.5%	▲ 4,633	▲ 4.5%	18,834	17,204	17,240	▲ 1,630	▲ 8.7%	▲ 36	▲ 0.2%	千US\$
ワコールヨーロッパ	49,605	50,657	50,300	1,052	+2.1%	357	+0.7%	4,220	5,368	3,460	1,148	+27.2%	1,908	+55.1%	千£
中国ワコール	331,974	368,430	350,200	36,456	+11.0%	18,230	+5.2%	27,885	42,191	28,520	14,306	+51.3%	13,671	+47.9%	千元
香港ワコール	108,305	104,490	108,400	▲ 3,815	▲ 3.5%	▲ 3,910	▲ 3.6%	11,207	10,249	8,800	▲ 958	▲ 8.5%	1,449	+16.5%	千HK\$

※各項目は連結調整前の数値です。

19年3月期・通期 主な子会社の損益計画



(単位：百万円)

	売上高				営業利益			
	18/3期	19/3期	前期比		18/3期	19/3期	前期比	
	通期実績	通期計画	増減額	増減率	績	通期計画	増減額	増減率
ワコール	106,535	107,600	1,065	+1.0%	4,851	4,100	▲ 751	▲ 15.5%
ピーチ・ジョン	12,076	13,200	1,124	+9.3%	441	450	9	+2.0%
ルシアン	9,342	10,400	1,058	+11.3%	73	200	127	+174.0%
七彩	9,320	9,200	▲ 120	▲ 1.3%	222	200	▲ 22	▲ 9.9%
A i	5,114	5,600	486	+9.5%	▲ 361	60	421	▲ 116.6%
ワコールインターナショナル (米国)	19,123	19,700	577	+3.0%	2,042	1,900	▲ 142	▲ 7.0%
ワコールヨーロッパ	14,062	14,900	838	+6.0%	1,226	900	▲ 326	▲ 26.6%
中国ワコール	10,593	11,800	1,207	+11.4%	519	650	131	+25.2%
香港ワコール	2,924	2,800	▲ 124	▲ 4.2%	168	150	▲ 18	▲ 10.7%
【海外主要子会社 (現地通貨ベース)】 (1\$=110.00円, 1£=150.00円, 1元=17.00円, 1HK\$=13.68円)								
ワコールインターナショナル (米国)	172,514	178,700	6,186	+3.6%	18,418	17,500	▲ 918	▲ 5.0% 千US\$
ワコールヨーロッパ	95,641	99,300	3,659	+3.8%	8,339	6,000	▲ 2,339	▲ 28.0% 千£
中国ワコール	636,936	692,000	55,064	+8.6%	31,295	38,000	6,705	+21.4% 千元
香港ワコール	203,053	206,000	2,947	+1.5%	11,729	11,000	▲ 729	▲ 6.2% 千HK\$

※各項目は連結調整前の数値です。

19年3月期・通期 (株)ワコール事業部門別売上計画



(単位：百万円)

(株)ワコール 売上	18/3期 通期実績	19/3期 通期計画	前期比	
			増減額	増減率
ワコールブランド	53,150	53,400	250	+0.5%
ウイングブランド	23,115	22,700	▲ 415	▲ 1.8%
ウエルネス	6,040	6,300	260	+4.3%
卸売事業本部（卸売上）小計	82,305	82,400	95	+0.1%
その他（部門間取引など）	2,702	2,800	98	+3.6%
卸売事業本部 合計	85,007	85,200	193	+0.2%
小売事業本部	16,952	18,000	1,048	+6.2%
WEB販売事業部	7,567	8,200	633	+8.4%
部門間取引消去	▲ 2,991	▲ 3,800	▲ 809	—
(株) ワコール 合計	106,535	107,600	1,065	+1.0%

※各項目は連結調整前の数値です。



この資料に掲載されている情報のうち、将来の業績に関する見通しについては、本資料の作成時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、その実現・達成を保証又は約束するものではありません。また今後、予告なしに変更されることがあります。これらの情報の掲載にあたっては細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤りに関しまして、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。